

公共交通のこと
考えてみませんか？

まづがわ

公共交通だより

発行日
平成29年
5月1日

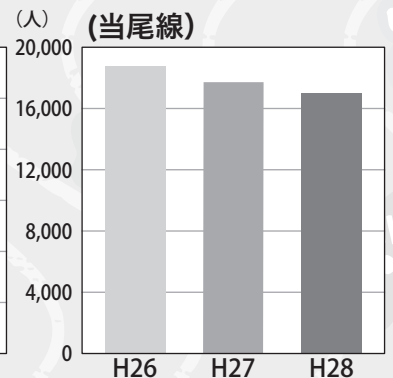
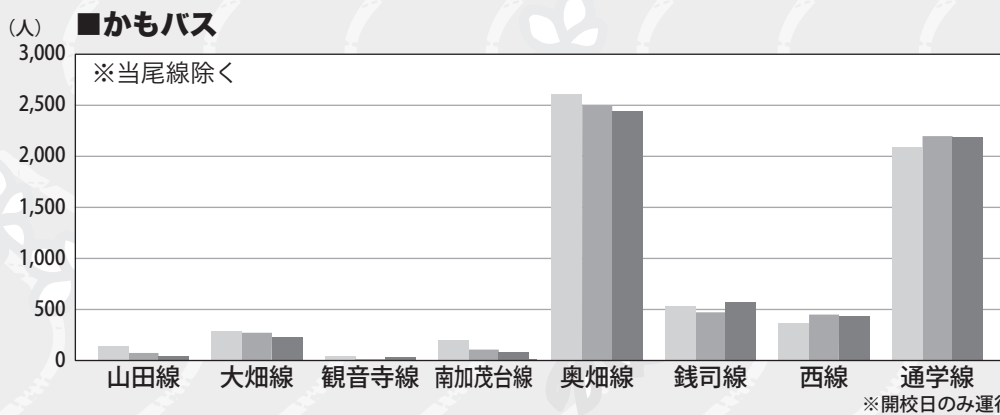
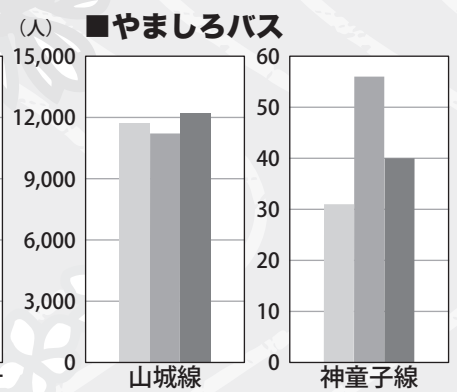
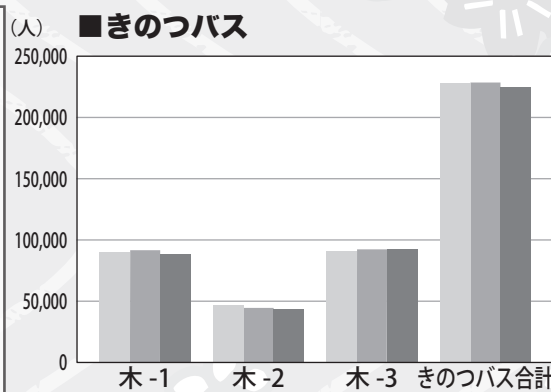
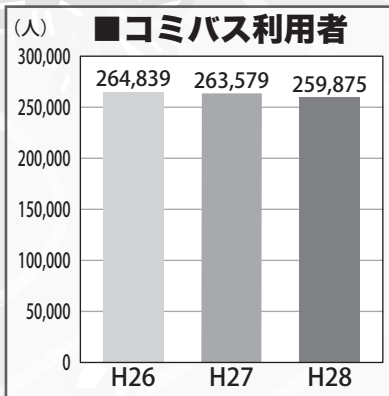
vol.
105

木津川市では、市民の皆様にとって使いやすく満足度の高い地域公共交通づくりに取り組んでいます。今月号では、コミュニティバスの利用状況、おでかけ情報などについてお知らせします。

コミバスの利用状況について

各年のコミバスの利用者は、次のとおりとなっています。

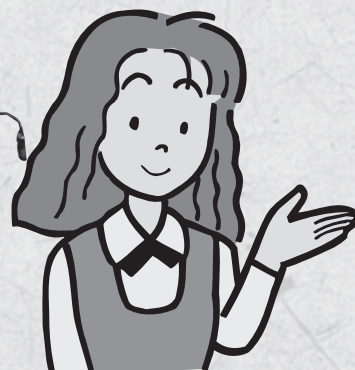
凡例 ■ H26利用者数 ■ H27利用者数 ■ H28利用者数



山田川駅～木津駅の標柱をリニューアルしました

利用しやすくわかりやすい停留所にするため、山田川駅～木津駅間の標柱をリニューアルしました。

新しい標柱には、きのつバス全路線のダイヤを組み合わせせて記載しています。



裏面へつづきます

コミバスで秘仏を見に行きませんか



木津川市内のお寺で春の特別公開が行われています。普段お目にかかることのできない秘仏や重要文化財を見に、コミバスで拝観に行かれてはいかがでしょうか。

浄瑠璃寺



寺伝によると、永承2年(1047年)に当麻出身の僧義明が開基したと伝えられています。本堂(国宝)に九体の阿弥陀如来坐像(国宝)を安置することから、九体寺(くたいじ)の通称があり、当時の九体阿弥陀堂が現存する国内唯一の寺です。

期間中には、豊かな暮らしと平和を受けてくれるとされる「吉祥天女立像」が特別公開されます。

特別公開期間 ~5月20日(土)まで 拝観時間 9:00~17:00
 拝観料 大人 400円

【アクセス】かもバス 当尾線「浄瑠璃寺前」下車すぐ

岩船寺



寺伝によると、天平元年(729年)に聖武天皇の勅願により開基したと伝えられています。平安時代に本尊阿弥陀如来坐像、普賢菩薩騎象像、鎌倉時代に十三重石塔や五輪塔、室町時代に三重塔が造られました。また、境内一帯のあじさいが美しく、「あじさい寺」として知られています。

期間中には、秘仏である「弁財天」や「羅刹天」などが特別公開されます。

特別公開期間 ~5月31日(水)まで 拝観時間 8:30~17:00
 拝観料 大人 400円

【アクセス】かもバス 当尾線「岩船寺」下車すぐ

海住山寺

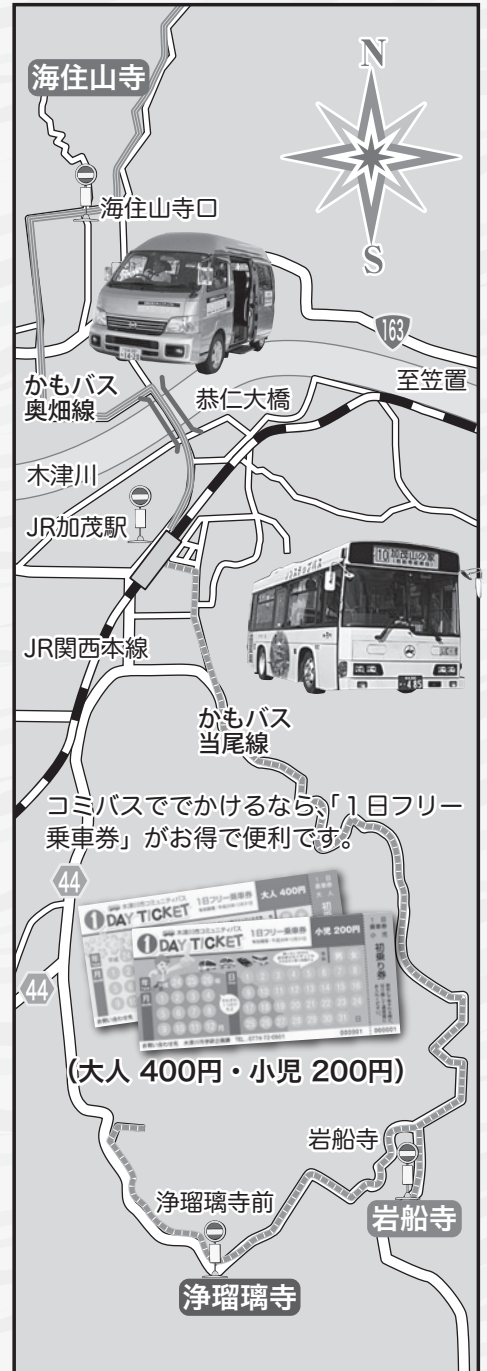


天平7年(735年)に聖武天皇の勅願により、東大寺の良弁僧正が開基したと伝えられています。鎌倉時代に建立された五重塔は、国宝に指定されています。また、多くの仏像などが重要文化財に指定されています。

期間中には、本尊「十一面観音菩薩立像」のほかに、「飯縄(いづな)大権現」や修復された「大威徳明王像」などが特別公開されます。

特別公開期間 4月29日(土)~5月7日(日)まで
 拝観時間 9:00~16:30 拝観料 大人 400円

【アクセス】かもバス 奥畑線「海住山寺口」下車 徒歩約30分



■かもバス当尾線 (毎日運行)

加茂駅東口	9時~16時 毎時14分発	岩船寺	9時~16時 毎時30分発	浄瑠璃寺前	9時~16時 毎時36分着
10時~17時 毎時06分着	←	←	←	←	←
←	9時~16時 毎時51分発	←	9時~16時 毎時44分発	←	←



■かもバス奥畑線 (平日運行、土日祝運休)

加茂駅西口	10時20分発	14時20分発	海住山寺口	10時30分着
←	12時20分発	16時50分発	←	12時30分着
←	←	←	←	14時30分着
←	10時46分発	14時46分発	←	17時00分着
←	12時46分発	17時16分発	←	←

みなさまのご利用が公共交通を支えています。
 鉄道やコミバス等の一層のご利用をお願いします。

発行：木津川市地域公共交通総合連携協議会
 事務局：木津川市学研企画課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9
 電話番号：0774-75-1201 (直通)
 e-mail：kikaku@city.kizugawa.lg.jp